【別添１】

医療事故情報収集等事業　第 79 回報告書のご案内

１．集計報告（対象：2024 年 7 月～9 月）

（１）医療事故情報収集・分析・提供事業

表１　報告件数及び報告医療機関数

	2024 年			合計
	7 月	8 月	9 月	
報告義務対象医療機関による報告件数	443	445	469	1,357
参加登録申請医療機関による報告件数	60	89	72	221
報告義務対象医療機関数	275	275	275	―
参加登録申請医療機関数	3,282	3,395	3,486	―

（第 79 回報告書　16 頁参照）

表２　事故の概要

事故の概要	2024 年 7 月～9 月	
	件数	%
薬剤	99	7.3
輸血	6	0.4
治療・処置	432	31.8
医療機器等	33	2.4
ドレーン・チューブ	87	6.4
検査	87	6.4
療養上の世話	406	29.9
その他	207	15.3
合計	1,357	100.0

（第 79 回報告書　17 頁参照）

（２）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

１）参加医療機関数　4,114（事例情報報告参加医療機関数　2,662 施設を含む）

２）報告件数（第 79 回報告書　20 頁参照）

①発生件数情報報告件数：303,056 件

②事例情報報告件数：9,111 件

２．事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

（１）病棟・部署の定数配置薬に関連した事例　【24～47 頁参照】

（２）画像診断報告書は「既読」であったが、読影結果に対する治療開始が遅れた事例　【48～62 頁参照】

３．再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

（1）免疫抑制･化学療法によるＢ型肝炎ウイルスの再活性化（医療安全情報 No. 171）　【69～80 頁参照】

＊詳細につきましては、本事業ホームページ（https://www.med-safe.jp/）をご覧ください。